



# ぼうさい おやまだ

## 第 13 号

【発行・問い合わせ先】  
 小山田地区防災連絡協議会  
 小山田地区団体事務局  
 山田町 1373 番地 3  
 ☎・Fax (0 5 9) 3 2 8 - 3 3 2 0



六名町



鹿間町



山田町



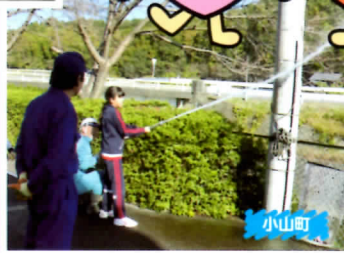
和無町



西山町



堂ヶ山町



小山町



美里町



内山町

### 平成 28 年度 防災・防火標語の入選作

今年度は総数390作の応募があり、素晴らしい標語を考えていただきました。たくさんのご応募ありがとうございました。優秀作品のみ掲載しましたのでご了承ください。皆さんの防災の意識を少しでも高めていただき、災害ゼロの町にするために今後も防災標語による啓発に取り組んでいきます。

- 「けしたはず そのおもいこみが かじのもと」
- 「ちいさな火 しらないところで 大きな火」
- 「消しましょう 油断という名の 心の火」
- 「もういちど かくにんしよう けしわすれ」
- 「備えよう いつかのための 防災グッズ」
- 「消したかな きちんと確認 火の始末」
- 「ガタガタと くずれる前に 家具固定!!」
- 「高めよう 1人1人の 防災意識」
- 「確かめよう 避難経路を もう一度」
- 「いつか来る 地震への油断 命取り」
- 「災害への準備 起こってからじゃ もう遅い」
- 「防災の 備え損なし 笑顔あり」
- 「地域のキズナで みんなが笑顔 全員参加防災訓練」

- |    |      |      |    |
|----|------|------|----|
| 藤田 | 陸翔さん | 小山田小 | 1年 |
| 榎本 | 琉斗さん | 小山田小 | 2年 |
| 鈴木 | 理央さん | 小山田小 | 3年 |
| 澤田 | 彩花さん | 小山田小 | 4年 |
| 加藤 | 愛菜さん | 小山田小 | 5年 |
| 志田 | 実紅さん | 小山田小 | 6年 |
| 笠田 | 陽菜さん | 西陵中  | 1年 |
| 北谷 | 楓さん  | 西陵中  | 1年 |
| 清水 | 優希さん | 西陵中  | 2年 |
| 伊藤 | 真菜さん | 西陵中  | 2年 |
| 鎌田 | 和哉さん | 西陵中  | 3年 |
| 池田 | 雄飛さん | 西陵中  | 3年 |
| 山田 | 尚英さん | 一般   |    |



# 地域の守り主 小山田消防分団の活動

早くも東日本大震災から6年、阪神淡路大震災から22年が過ぎました。

この間にも全国各地で台風・地震・噴火・大雪・大雨・竜巻等の自然災害が規模を大きくして発生し、特に昨年は熊本地震・北海道へ3台風の上陸・糸魚川市の火災等多大な被害を受けました。

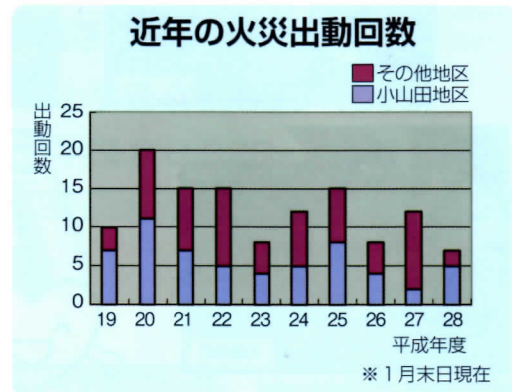
この地方では東海・東南海・南海地震の3連動地震の発生が危ぶまれています。幸いにも小山田地区は特に被害の発生はありませんでした。

小山田消防分団は、引き続き『自分達の町は自分たちで守る』をコンセプトに活動しています。

## 1. 消防分団の活動

### (1) 火災発生時の消火活動

平成28年度の火災出動は7件ありました。小山田地区に関しては民家の消失及び怪我の発生するような大火はなく、山田町ミルク道路沿いの車工場火災と枯草火災2件・誤報2件でした。引き続き油断せず火災予防に努めましょう。



### (2) 防災訓練などの住民指導

平成28年度も小山田地区全9町で防災訓練が実施され、小山田消防分団は次の7地区で協力・指導を行いました。その内容は火災発生時の消火器及び消火栓から放水の初期消火の必要性に対応したもの、また東海・東南海・南海地震を危惧した災害対応の訓練が主体でした。

訓練は参加者全員が、見学ではなく体験して貰う様に努力しており、訓練を重ねる毎に身につけて来た様に感じられます。

9月25日：山田町、内山町、西山町  
11月13日：小山町、堂ヶ山町  
11月20日：和無田町  
1月22日：六名町

防災訓練指導地区



### (3) 火災予防・啓発活動

今年も冬場の火災シーズンには、テレビ、新聞等で火災の逃げ遅れによる犠牲者（高齢者が多い）の報道がされています。小山田地区は高齢者率が高いので特に注意が必要です。

「住宅用火災警報器」は、家庭内の火災をいち早くキャッチし、逃げ遅れの犠牲者を減らす切り札です。

住宅用火災警報器は、新築住宅は平成18年6月1日から、既存住宅は平成20年6月1日までに設置が義務付けられました。多くの家で設置された電池式10年間交換不要タイプの物は交換時期に当たっていますので電池交換をして下さい。また「いざ」という時にちゃんと作動するか日頃から点検と手入れもお願いします。

尚、もしまだ設置していない家庭があれば早急に設置をお願いします。



住宅用火災警報器の点検





## 2. 四日市市消防操法競技大会

恒例の四日市市消防分団対抗の消防操法競技大会は、7月17日（日）中央緑地芝生広場で開催されました。

今年の大会は小山田分団員：田中重樹小隊長の選手宣誓で始まり、「今年こそ初優勝」を合言葉に競技に挑みましたが、梅雨・真夏の悪条件の中、夜間・休日の猛練習も実らず優勝を逃しました。しかし、選手宣誓は来賓並びに関係者から大いに称賛されました。来年こそはとりベンジを誓っていますので、これからも支援応援をよろしくお願い致します。



## 3. 消防出初式

平成29年の四日市市消防出初式は、1月8日（日）に挙行されました。

今年は、鈴木英敬三重県知事、クイーン四日市を一日消防署長に迎え、「消防車の分列行進」「式典」「アトラクション：救急救助訓練・はしご登り演技・幼稚園児の踊り」「消防車・消防艇・防災ヘリの一斉放水訓練」等が行われました。

消防車の分列行進では小山田分団車の子供隊長に加藤誠団員の長女：杏奈ちゃんが乗車し、森智広四日市市長、山本良也消防長、伊藤忠夫消防団長の観閲を受けました。

式典では下記の小山田分団員が表彰されました。

梯子登り演技では、小山田分団員3名が木遣り隊で参加しました。

クライマックスの防災ヘリ、消防艇、消防車の一斉放水は見事なものでした。

尚、出初式会場のドーム外では消防設備の見学・体験及び模擬店も開いていますので小さいお子様連れも大歓迎です。まだ見た事のない人は、一度四日市ドームの出初式に足を運んで下さい。見学すれば四日市消防に関する認識を新たにされる事と



はしご登り演技



子供隊長：加藤杏奈ちゃんと父：誠団員



消防車の分列行進



一斉放水

三重県消防協会長賞  
表彰徽章（勤続5年）

河合 和司 団員

四日市市長表彰  
感謝状（退団者）

坂井 昇 団員



## 消防団員の募集

小山田消防分団には、小山田地区在住、または勤務している18歳以上で健康な方であれば入団できます。

男性・女性を問わず消防団員に応募して下さい。若い元気のある方の入団を待っています。

自分達の町は、自分達の力でしっかり守りましょう！







# 我が町の防災訓練

## 青山里会防災訓練 平成28年9月1日(木) 小山田地区市民センター及び青山里会

指定避難所の小山田地区市民センターに避難して来たけが人や病人を青山里会に搬送し、手当をする訓練をしました。残暑厳しい中、地域と職員の方大勢が参加し、それぞれの担当で手際よく進められました。



①車椅子で救急搬送



②車椅子で救急搬送



③血圧測定



④応急手当

## 鹿間町防災訓練 平成28年9月3日(土) 鹿間町構造改善センター

炎天下、汗を拭きながら、避難誘導訓練、発電機などの防災資機材点検及び使用訓練、地震体験車による震度7の地震体験、アルファ米を使った炊き出し訓練を行いました。



①地震体験車



②地震体験訓練



③車椅子での避難誘導訓練

④アルファ米を使った炊き出し訓練

## 山田町防災訓練 平成28年9月25日(日) 山田町高若センター

消火栓と消火栓ボックスの位置と使用訓練、天ぷら火災の消火訓練、初期消火訓練、煙体験訓練、アルファ米を利用した炊き出し訓練、A E Dや担架を使った応急処置訓練などを行いました。



①消火栓使用訓練



②煙体験訓練



③初期消火訓練



④炊き出し訓練



今年度は小山田地区全9町と福祉避難所になっている青山里会の10か所で防災訓練が行われました。



## 西山町防災訓練 平成28年9月25日(日) 西山町構造改善センター

四日市消防隊員さんから消防自動車の説明を受けました。また、消防分団員さんから天ぷら火災の消火訓練、消火器の使用訓練、ハイゼックスの炊き出し訓練を行いました。



①初期消火訓練



②消防自動車の展示と説明



③消防自動車の展示と説明



④ハイゼックスの炊き出し訓練

## 内山町防災訓練 平成28年9月25日(日) 内山町第二集会所

四日市市危機管理室の職員さんに防災出前講座を受けました。防災意識を高めて、災害に備える重要性を学びました。また消火栓の使用訓練、アルファ米を使った炊き出し訓練を行いました。



①防災出前講座



③消火栓使用訓練

②消火栓使用訓練



④アルファ米を使った炊き出し訓練

## 美里町防災訓練 平成28年10月1日(土) ヤマギシさん太陽の広場

ヤマギシさんの防災担当の方の指導で、消火器を使った初期消火訓練と放水訓練が行われました。このように企業と地域が一体となって行う防災訓練は共助の面からもとても重要性が高いと思います。



①訓練開始



②初期消火訓練



③初期消火訓練

④放水訓練



**小山町防災訓練 平成28年11月13日(日) 小山町公所**

今年は、さわやかな秋晴れの中の訓練でした。(財)三重県環境保全事業団の職員さんも参加し、初期消火訓練、放水訓練、煙体験訓練、AEDを使った救急救命訓練などを行いました。



①煙体験訓練



②放水訓練



③仮設担架の訓練



④炊き出し訓練

**堂ヶ山町防災訓練 平成28年11月13日(日) 堂ヶ山町構造改善センター**

小山田消防分団員の指導のもと、初期消火訓練、煙体験訓練、アルファ米を使った炊き出し訓練を行いました。



①初期消火訓練



②初期消火訓練



③煙体験訓練



④アルファ米を使った炊き出し訓練

**和無田町防災訓練 平成28年11月20日(日) 和無田町構造改善センター**

小山田消防分団員の指導を受け、土のう作り訓練、初期消火訓練、消火栓の確認と使用方法の説明を受けました。また、発動機を使った放水訓練も実施しました。屋内では、AEDを使った救急救命法の説明を受けました。



①土のう作り



②煙体験訓練



③初期消火訓練



④AEDを使った応急手当訓練





## 六名町防災訓練 平成29年1月22日(日) 六名町集会所

前週の大雪が残っている寒い日にもかかわらず、たくさんの方が早朝より訓練に参加しました。初期消火訓練、煙体験訓練、応急手当訓練などが行われました。



①天ぷら火災の消火訓練



②初期消火訓練



③煙体験訓練



④応急手当訓練

## 自分達の町は、自分達の手で しっかり守りましょう!

### 【熊本地震の被害】

昨年4月に発生した熊本地震は、熊本県を中心に甚大な被害をもたらしました。

内陸直下型地震の震源となる「活断層」は、四日市周辺にも多く存在します。

また、南海トラフ巨大地震の発生も危惧されており、大地震から家族や地域を守ることの重要性は増大しています。

小山田地区は内陸に位置するため津波被害の心配はありませんが、起伏に富んだ地形のため、地盤のもろい地域では、がけ崩れの危険性があります。

自分や家族の命を守り、地域の皆さんと助け合う、そのために必要な対策に真剣に取り組んでいきましょう。



家屋の倒壊



道路の断裂・陥没

## 家族や地域の人たちとよく話し合っ て、事前に準備しておきましょう!!

今年もテレビ、新聞等で火災の逃げ遅れによる犠牲者（高齢者が多い）の報道がされています。小山田地区は高齢者率が最も高いので特に注意が必要です。「住宅用火災警報器」は、家庭内の火災をいち早くキャッチし、逃げ遅れの犠牲者を減らす切り札です。まだ設置していない家庭では早急に設置しましょう!

- 火災報知器
- 家具の固定
- 避難場所・避難経路の確認
- 持ち出しグッズの常備
- 消火器の常備・点検
- 防災訓練等の参加

小山田地区を『災害に強いまち』にしましょう!!





# わが家の非常連絡メモ



## 緊急連絡先

火事・救急 119  
 警察 110  
 災害伝言ダイヤル 171  
 小山田地区市民センター 328-1001  
 小山田警察官駐在所 328-1148

## 病院

総合医療センター 345-2321  
 市立四日市病院 354-1111

## 電気

中電四日市営業所 ☎ 0120-985-340  
 中電鈴鹿営業所 ☎ 0120-985-342

## 水道

四日市市上下水道局 354-8360(昼間)  
 351-1211(夜間)

## AED設置場所

小山田地区市民センター 328-1001  
 小山田小学校 328-1093  
 西陵中学校 328-1013

## 家族で話し合った決め事

### 家族の集合場所など

### 収容避難所(○をつける)

小山田小学校 (TEL328-1093)  
 西陵中学校 (TEL328-1013)

## 災害伝言ダイヤルの利用方法

※171をダイヤルしたら、音声案内に従って操作するだけです!

### 伝言を録音するには

※音声案内に従う  
 171をダイヤル ⇒ 録音は 1 ⇒

### 伝言を聞くには

※音声案内に従う  
 171をダイヤル ⇒ 再生は 2 ⇒

録音・再生  
 音声案内に従って、  
 連絡をとりたい人の電話番号を  
 市外局番からダイヤルする。

## 家族の連絡先

電話 /	電話 /
電話 /	電話 /
電話 /	電話 /
電話 /	電話 /

メモ

平成 28 年度 全国統一防火標語

『消しましょう その火その時 その場所で』